

序文

愛媛県は、県内全域において地域ごとに特色のある多彩な祭り・行事が広く伝承されています。これらの祭りや行事は、その地域の歴史や生活の中から生まれ、そこに暮らす人々の心の拠り所として、幅広い世代にわたって大切に守り伝えられてきた貴重な「地域の宝」といえるものです。

しかし、急激な人口減少や少子高齢化の進展等に伴う、担い手不足や、地域の行事に対する人々の関心の低下などにより、その継承が危ぶまれている地域もあり、加えて、近年の新型コロナウイルス感染症の影響によって、例年通りに伝統行事等を行うことが難しい状況が続きました。

愛媛県教育委員会では、こうした状況を危惧し、まずは県内の祭り・行事の現状を把握するため、令和3年度から令和5年度にかけて全県的な祭り・行事の実態調査を実施し、この報告書に取りまとめました。

これらの成果が、本県の祭り・行事に対する理解をより一層深め、その価値を再認識することで、保存や伝承、また活用への一助となれば幸いです。

結びに、調査の実施にあたり、御指導・御協力をいただいた愛媛県の祭り・行事調査検討委員会委員の皆様をはじめ、現地調査を行っていただいた専門調査員の方々など関係者各位の御尽力に対しまして、厚く御礼を申し上げます。

令和6年3月

愛媛県教育委員会
教育長 田所竜二

【目次】

序文	
例言	
第1章 調査概要	1
第2章 愛媛県の祭り・行事	
第1節 総論	4
第2節 愛媛県の祭礼文化―屋台行事を中心に―	21
第3節 亥の子の民俗と愛媛県	27
第4節 人口減少社会における祭り行事の継承	45
第3章 詳細調査報告	
詳細調査対象祭り・行事伝承地概略図	50
1. 大島のとうどおくり〔新居浜市〕	51
2. 小鴨部のまんど〔今治市〕	53
3. 下難波の火やろ〔松山市〕	55
4. 寺村 山の神の火祭り〔内子町〕	57
5. 川之江の秋祭り〔四国中央市〕	60
6. 新居浜太鼓祭り〔新居浜市〕	62
7. 西条まつり〔西条市〕	64
8. 神明さん〔今治市〕	67
9. 国津比古命神社例祭〔松山市〕	68
10. 吉田秋祭の神幸行事〔宇和島市〕	70
11. 愛南町のオハケの習俗〔愛南町〕	73
12. 座敷雛〔八幡浜市〕	76
13. オトウの行事〔今治市〕	78
14. 弓削の宮座式・夜殿祭〔上島町〕	80
15. 綾延神社の頭屋制度と例祭行事〔西条市〕	82
16. 株祭り〔松山市〕	86
17. アメリカごもり〔八幡浜市〕	87
18. いもたき〔大洲市〕	88
19. 御面渡御〔東温市〕	89
20. 磐根神社の投げ奴〔西条市〕	93
21. 一人角力〔今治市〕	94
22. お供馬の行事〔今治市〕	95
23. 乙亥大相撲〔西予市〕	96
24. 下灘の和船競漕〔宇和島市〕	100
25. おみどり神事〔松山市〕	102
26. 宮島さんの麦藁船流し〔今治市〕	103
27. 五十崎の百八灯・虫送り〔内子町〕	104
28. 豊受山の風穴祭り〔四国中央市〕	106
29. 湯祈祷〔松山市〕	107
30. 八幡浜の十日えびず〔八幡浜市〕	108
31. 多伎神社の笠鉾祭り〔今治市〕	109
32. 餅なし正月〔四国中央市〕	111
33. 日浦の川施餓鬼〔松山市〕	112
34. 山島坂の施餓鬼念仏〔大洲市〕	114
35. 三津殿島神社秋祭り〔松山市〕	118
36. 三崎八幡神社大祭〔伊方町〕	120
37. 和霊大祭〔宇和島市〕	125
38. 平城八幡神社大祭〔愛南町〕	128
39. 保内の秋祭り〔八幡浜市〕	131
40. 魚成の実盛り〔西予市〕	133
41. 五反田の柱祭り〔八幡浜市〕	139
42. 高市の鬼の金剛〔砥部町〕	140
43. オハンニャ・ゾウリヅクリ〔伊方町〕	141
44. 喜多浦八幡神社の弓放し〔今治市〕	143
45. たのもさん〔西条市〕	145
46. 土手内の亥の子〔松山市〕	146
47. 吉田町東小路の亥の子〔宇和島市〕	150
48. 巳正月（仏の正月）	152
49. 岩屋寺のお水供養〔久万高原町〕	154
50. 大島の島四国へんろ市〔今治市〕	155
51. 石鎚神社のお山開き大祭〔西条市〕	156
52. 高山の石鎚講〔大洲市〕	158
53. 目黒の盆行事〔松野町〕	160
54. 野村町惣川の接待〔西予市〕	162
55. 鹿島の櫓練り〔松山市〕	164
56. 大崎龍神社のオカゲン〔西条市〕	166
57. 興居島の管絃祭〔松山市〕	168
第4章 基礎調査	
基礎調査関係地図	169
基礎調査地区一覧	171
基礎調査一覧表	176
基礎調査主要参考文献	340
資料編：愛媛県に於ける特殊神事及行事（昭和2年）	341

【例言】

1. 本書は、令和3～5年度に、文化庁国庫補助事業として愛媛県教育委員会が実施した愛媛県祭り・行事調査事業の調査報告書である。
2. 調査は、学識経験者からなる専門調査員45名と調査員117名を中心に、県内各市町文化財保護行政部局の協力を得て、基礎調査及び詳細調査を行った。
3. 基礎調査は、県内を297地区にわけ、地区ごとに市町文化財保護行政部局の推薦のもと、愛媛県祭り・行事調査検討委員会（以下調査委員会という）が選んだ調査員が、所定の調査票に基づき実施した。また、事務局においても適宜追加調査を行った。基礎調査の結果は、「第4章 基礎調査」に掲載した。
4. 詳細調査は、先行研究及び基礎調査の結果をもとに、調査委員会で選択した祭り・行事57件について、専門調査員、調査委員及び事務局が実施した。詳細調査の結果は、調査を担当した専門調査員または調査委員が執筆し、「第3章 詳細調査報告」に掲載した。
5. 本書の執筆は、調査委員、専門調査員、事務局が分担した。文責は文末に記した。編集は事務局で行った。
6. 口絵及び本文中に掲載した写真は、専門調査員、調査委員、事務局の撮影によるものである。
7. 祭り・行事の名称については、原則として地元での呼称としたが、一般的な呼称を採用したものもある。なお、祭り・行事の伝承地が分かるように、原則として地域名を冠した。
8. 調査資料は、愛媛県教育委員会事務局管理部文化財保護課で保管している。
9. 表紙イラスト 高嶋賢二